

# CallManager の無応答時着信転送が、パーティション名の変更が原因で失敗する

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Call Forward No Answer ( CFNA ) が Cisco CallManager 環境で動作せず、ソリューションを提供する原因の 1 つを説明します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco CallManager

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco CallManager バージョン 4.x

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 背景説明

パーティションは、到達可能性の特性が類似しているディレクトリ番号 (DN) とルート パターンの論理グループを構成します。DN およびルート パターンなどのデバイスは、通常、パーティションに含まれます。これらはユーザがダイヤルする DN に関連するエンティティです。わかりやすくするために、通常、パーティション名は「LALongDistancePT」、「LA911PT」のように、その特性を反映します。DN またはルート パターンが特定のパーティションに含まれている場合、このアクションにより、そのデバイスまたはルート リストにコールできるデバイスを指定するルールが作成されます。

## 問題

コール着信時に誰も電話に応答できない場合、電話機は発信者が電話を切るまで呼び出し音が鳴ります。Cisco CallManager は Cisco Unity ボイス メールにコールを転送しません。これは、Cisco CallManager と Cisco Unity の間の通信が切断していると考えられます。

[図 1](#) に可能性のある設定を示します。[図 1](#) の矢印 A が示すように、[Coverage/Destination] フィールドの「1000」は Cisco Unity ボイス メール パイロットを表します。

### 図 1 – コール転送設定

## 解決策

問題の根本原因はパーティション名の変更です。これにより、転送マネージャが同期から外れて、コール転送が失敗します。Cisco CallManager 4.x でパーティション名を変更した場合、そのパーティションのすべての回線で CFNA の機能が停止します。

パーティション名の変更後、Cisco Database Layer Monitor と Cisco CallManager を再起動する必要があります。

次の手順を実行します。

1. [Start] > [Programs] > [Administrative Tools] > [Services] の順に選択します。
2. [Cisco Database Layer Monitor] を右クリックします。[図 2](#) の矢印 B を参照してください。

### 図 2 – サービス

3. ポップアップ ボックスで [Restart] を選択します。
4. [Cisco CallManager] を右クリックします。[図 2](#) の矢印 A を参照してください。
5. ポップアップ ボックスで [Restart] を選択します。

## 関連情報

- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声と IP 通信製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)